

介護スタッフのための 転職ガイドブック

～働く前に理解しておきたい基礎知識～

- 1 働く場所について
- 2 介護の資格とキャリア
- 3 気になるお金の話
- 4 当社の転職サポート

はじめよう
介護スタッフ!



1

働く場所について

介護スタッフとして**働ける場所**は数多くあります。
それぞれの特徴を理解し、**自分に合った勤務先**を探しましょう！



働ける場所

20箇所以上！



特別養護老人ホーム / 介護老人保健施設 / 軽費老人ホーム / 特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム） / 住宅型有料老人ホーム / サービス付き高齢者向け住宅 / 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） / 介護療養型医療施設 / 介護医療院 / 定期巡回、随時対応型訪問介護看護 / 小規模多機能型居宅介護 / 看護小規模多機能型居宅介護 / 短期入所生活介護（ショートステイ） / 訪問介護 / 夜間対応型訪問介護 / 訪問入浴介護 / 通所介護（デイサービス） / 地域密着型通所介護 / 認知症対応型通所介護 / 指定療養通所介護 / 通所リハビリテーション（デイリハ）



働けない場所

居宅介護支援 / 訪問看護 / 訪問リハビリテーション



1

働く場所について

介護スタッフが働ける事業所は大きくわけて **5種類**！

訪問



ご自宅まで
スタッフが伺う



利用者・家族様と**深い絆**を築ける。
困っている方が多く**やりがい**を感じる。



自宅まで通うのが大変。

通所



ご自宅～事業所まで
通っていただく



レクリエーションがあるので**明るい方**に人気。
リハビリに特化している所もあり**運動好きな方**もオススメ



送迎業務があり、
運転の苦手な方は大変

泊り



急用時に施設に
泊まっていただく



様々なご利用者様と関わることができる。
夜勤業務もあるので、**給与も少し高い**。



連休や年末年始は忙しい



訪問



通い



泊り

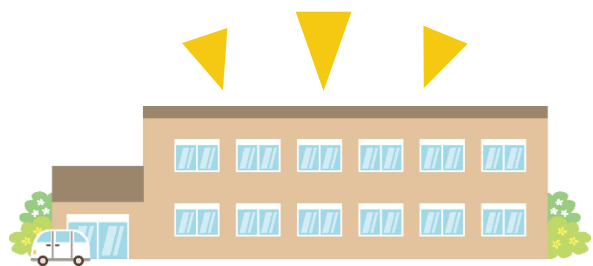
3つの事業所のサービス全てに対応している施設もあります！
小規模多機能型居宅介護/看護小規模多機能型居宅介護 など

1

働く場所について

大型施設ならではの特徴をみてみましょう。

施設等に入所する場合



定員数: 30~150人程度

ご利用者様に施設に入所していただき、
24時間365日の生活の管理を行います。

24

- ・身体介護から生活援助のサービスをまで、幅広い業務内容があるので**介護技術は上達しやすい**
- ・多職種のスタッフが働くため**介護以外の知識が学べる**
- ・夜勤があるので給与も高い、資格を取得すれば**役職に就けるチャンス**は高い

- ・早番、日勤、遅番、夜勤など**出勤時間はいろいろ**。
- ・看取りなども行うので**責任は重大**。



特別養護老人ホーム / 介護老人保健施設 / 介護療養型医療施設
特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム）
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）などが該当します。



1 働く場所について

仕事内容からあなたにぴったりの介護施設を選びましょう！



Aさん

ご自宅で介護が必要で困っている方のところへ訪問し、ご利用者様へ介護サービスを提供して喜んでもらいたい。

慣れたら一人で訪問

☀️ 夜勤はない



Bさん

施設系にご入居されている方の介護や看取りに携わり介護技術を高めたい。

チームプレイが好き

🌙 夜勤あり



Cさん

事業所に通っていただき、レクリエーションやリハビリなどで元気になってほしい。

明るい性格を生かしたい

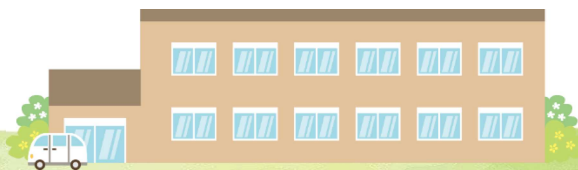
🚗 送迎業務あり

あなたにおすすめの勤務先は…

訪問・複合の事業所

施設系の事業所

通所・複合の事業所



2 介護の資格とキャリア

介護スタッフになるためには資格が必要！？
将来の目標となるキャリアパスをご紹介します。



Aさん

- ✓ すぐにでも効果を感じたい
- ✓ 働きながら学びたい
- ✓ 学費を抑えたい
- ✓ 学校は短期間で済ませたい
- ✓ 給与UPを目指している



Bさん

- ✓ 学校で数年間しっかり学びたい
- ✓ 最初から高給料が欲しい
- ✓ 高額な学費を用意できる



Cさん

- ✓ 技術、知識を身に付け、活躍できる幅を広げたい
- ✓ 専門的知識を深めたい

あなたにおすすめの介護の資格は…

- ・ 介護職員初任者研修
- ・ 介護職員実務者研修
- ・ 介護福祉士
- ・ 介護支援専門員
(ケアマネージャー)

- ・ 看護師
- ・ 言語聴覚士
- ・ 理学療法士
- ・ 鍼灸師
- ・ 作業療法士
- ・ 柔道整復師



- ・ かく痰吸引等研修
- ・ 難病患者等ホームヘルパー養成研修

